

桜島地域における義務教育学校

2023.03.27

大西麻貴 - 百田有希 / o+h

*o+h*

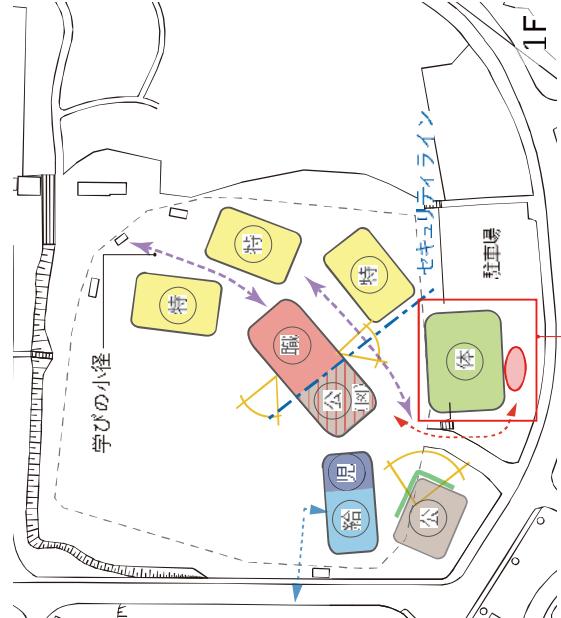
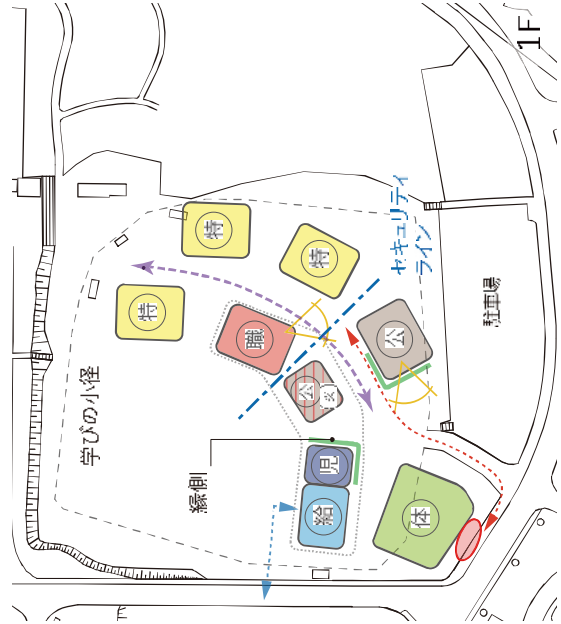
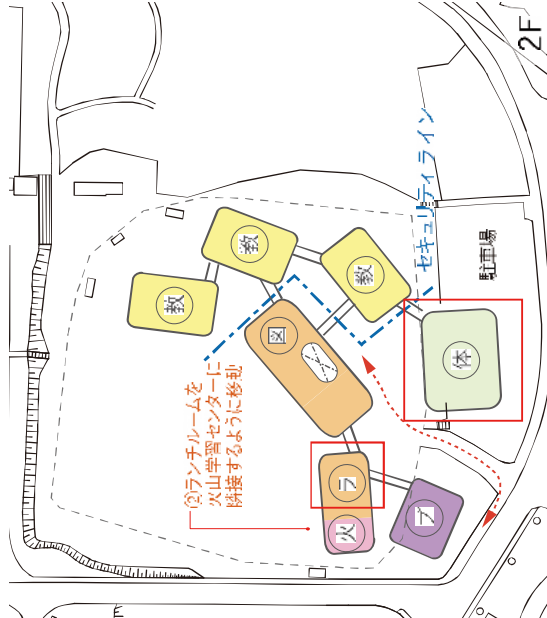
# 配置について

前回2/15の住民説明会から、配置について変更しました。

前回 2/15案



3/27 変更案



- |  |          |  |            |
|--|----------|--|------------|
|  | 教室棟      |  | 図書館・ランチャーム |
|  | 公民館      |  | 職員室        |
|  | 給食室      |  | 体育館        |
|  | 火山学習センター |  | 児童館        |
|  |          |  | プール        |

縁側

子どもの通学動線

給食の搬入動線

視認できる範囲

- ・体育館を駐車場側に移動することで敷地にゆとりをもたせる
- ・ランチャームを給食室に近づけ、図書館ゾーンと少し距離をとると同時に火山学習センターと連携しやすい配置に
- ・公民館を学校来訪者の見守り拠点と位置づける

①体育館と公民館、プールの位置を入れ替える

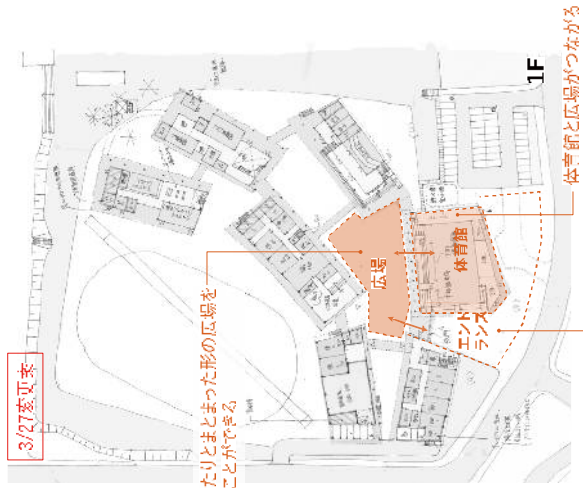
# 配置変更における改善点

配置を変更することで以下の点が改善されると考えます。

## ① バス停の安全性の向上+イベントスペースの創出



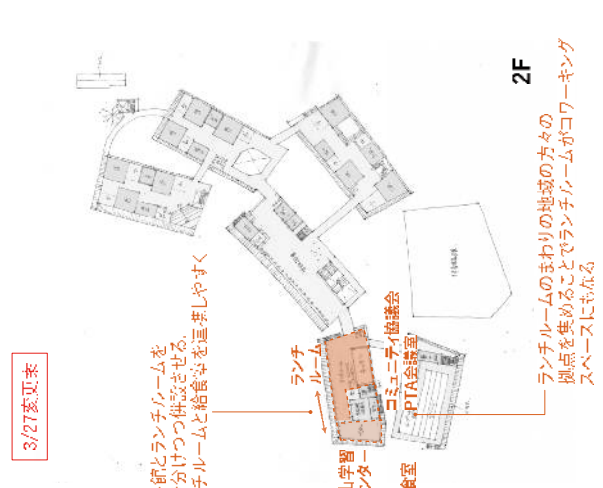
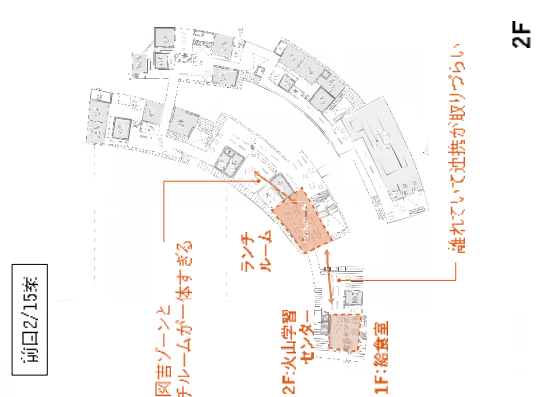
## ② エントランスの広場が大きくなり、体育館と連携する



## ③ 利用頻度の高い体育館と教室棟が近くなる

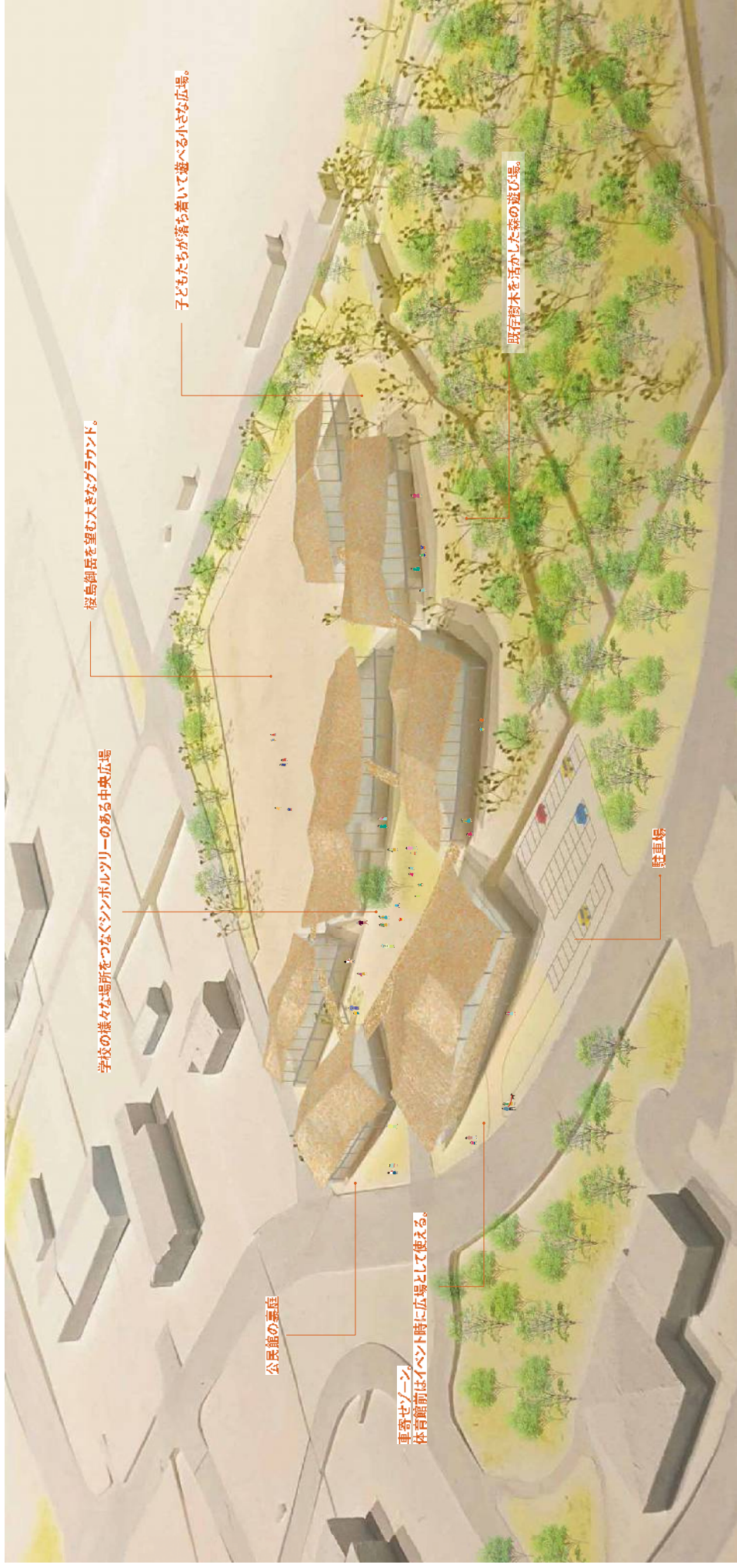


## ④ 給食室とランチルームがワークスペースになる





桜島御岳や錦江湾、周辺環境に対して、より自然な配置を提案します。また、大小の多様な屋外空間を作ります。



■ 屋根ダイアグラム



それぞれの棟の軒と棟が連続し、バラバラの棟でありながら一体的な在り方を提案します。



山口のアプローチ。ガートとしての屋根が出迎える。

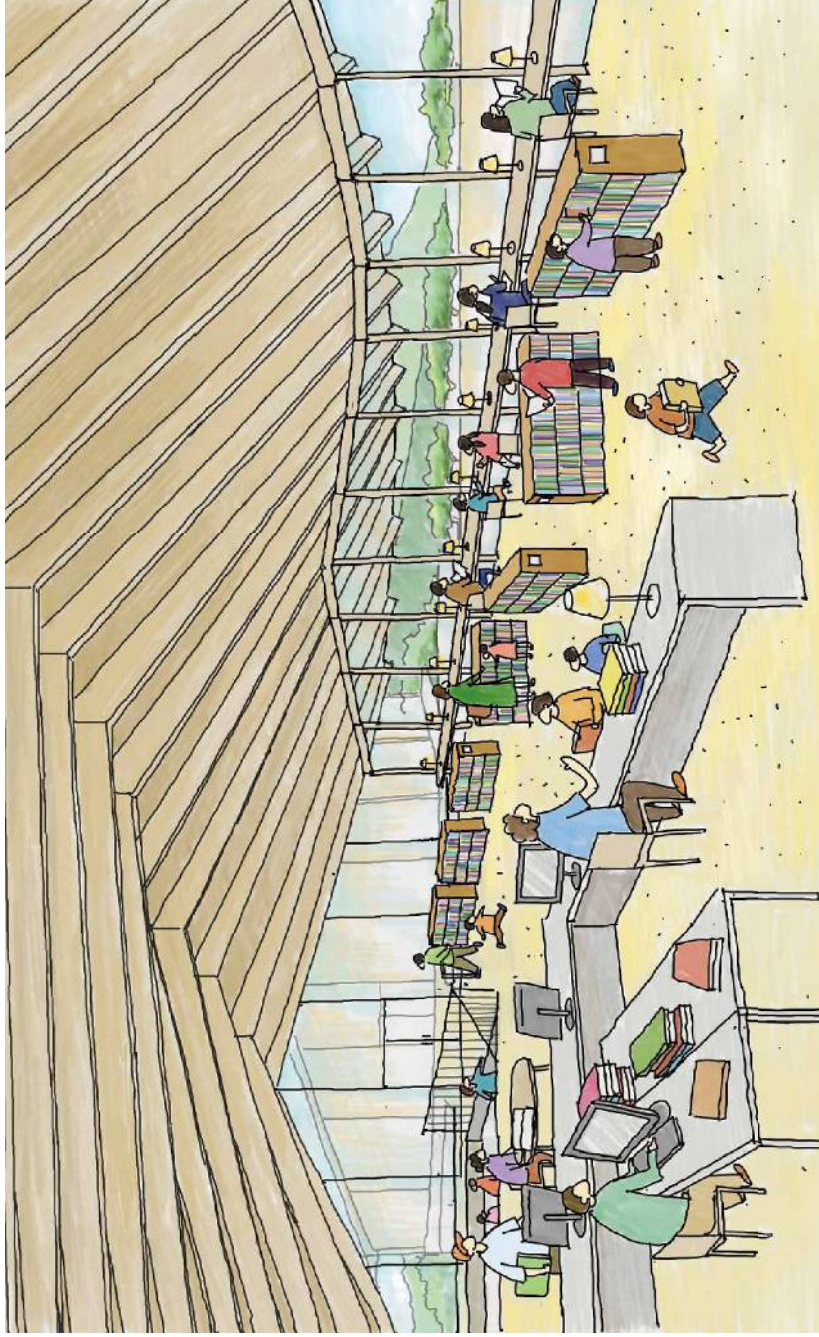


学校の様々な場をつなぐシンボルツリーのある一歩広場。

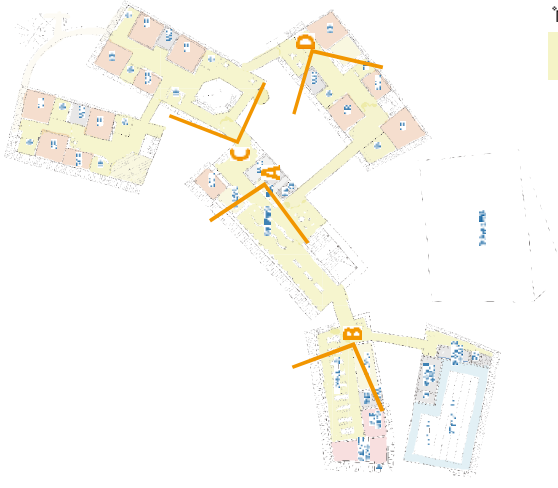


# ブックパサージュが学校全体を繋ぐ

図出館から広がり各林を繋ぶ共「廊下(ブックパサージュ)が、賑やかな場所・静かな場所など学校の様々な場所をつなぐ計画とします。

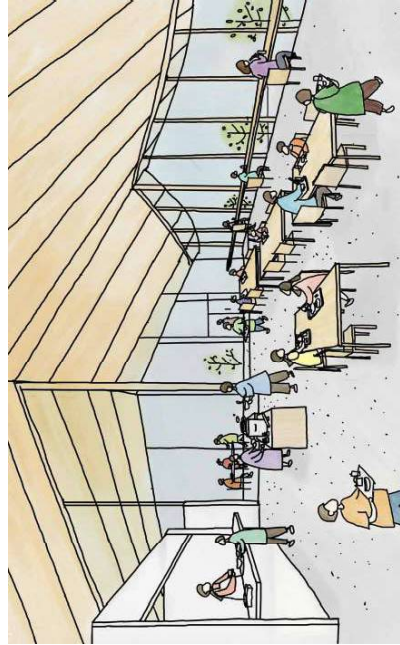


大教員御片を望み、ブックパサージュの中心となるメインの図書館

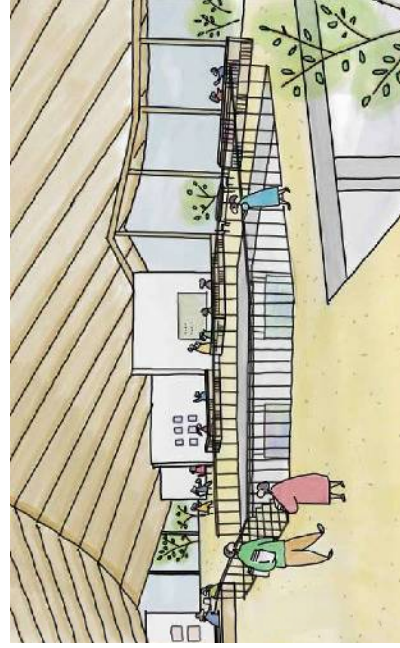


ブックパサージュ

2F ①



B:地域活動やキャッチメン、火山学習センターと一体となるランテルーム



C:教員室の中にある読書角(読書表示空間)



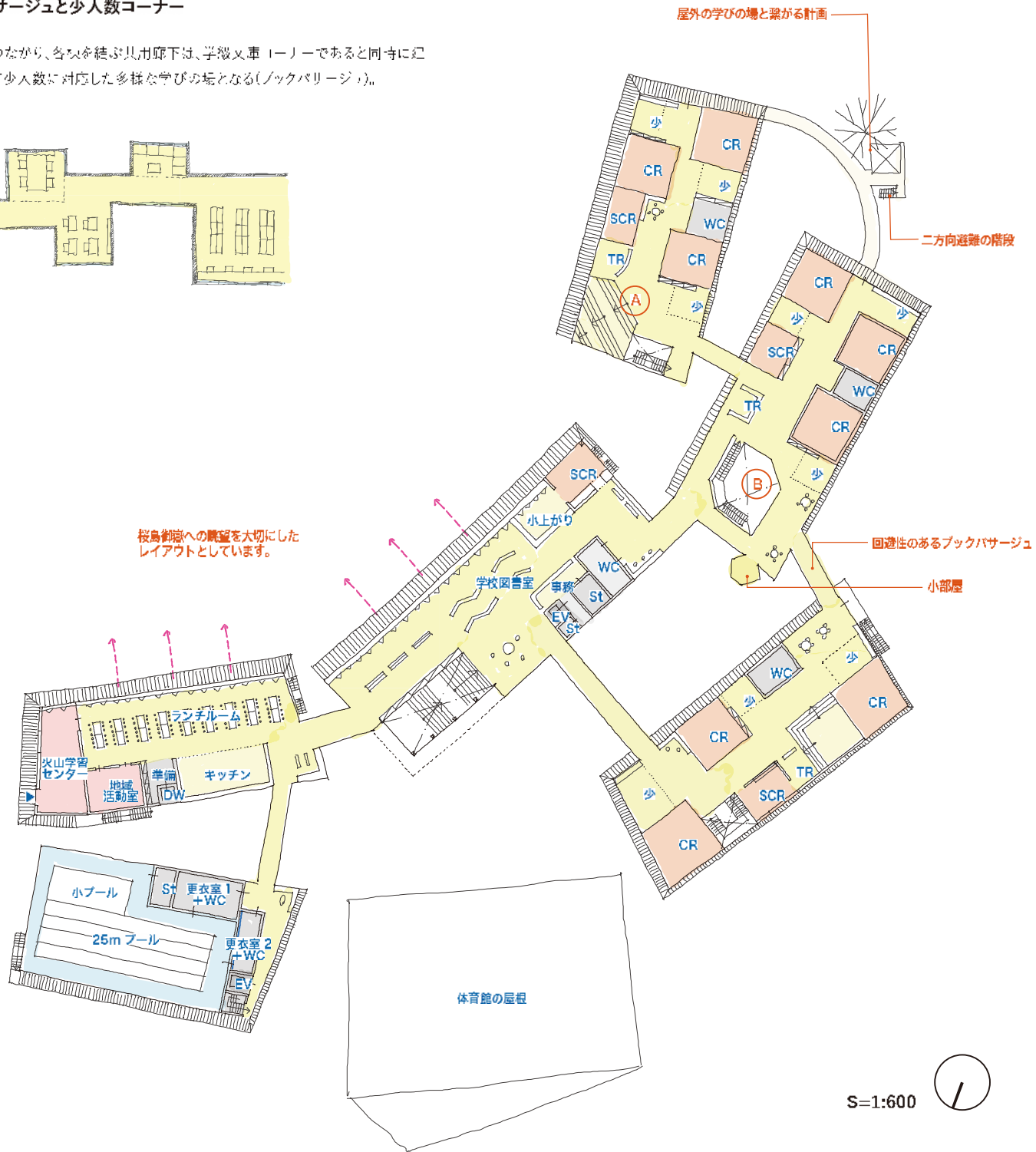
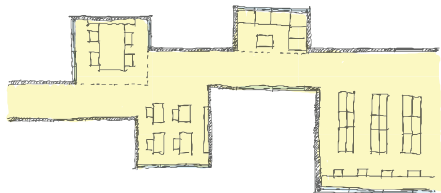
D:世界で学びあえる教室棟





■ブックパサージュと少人数コーナー

図書館からつながり、各棟を結ぶ共用廊下は、学級文庫コーナーであると同時に  
見えて初めて少人数に対応した多様な学びの場となる(ブックパサージュ)。



## 屋根の検討について

23.03.27.0 | 制作成  
資料07

これまで行った屋根の検討案です。それぞれの棟がバラバラでありながら一体的に感じられるように、屋根や柱置、それぞれの棟の棟の關係について検討しました。

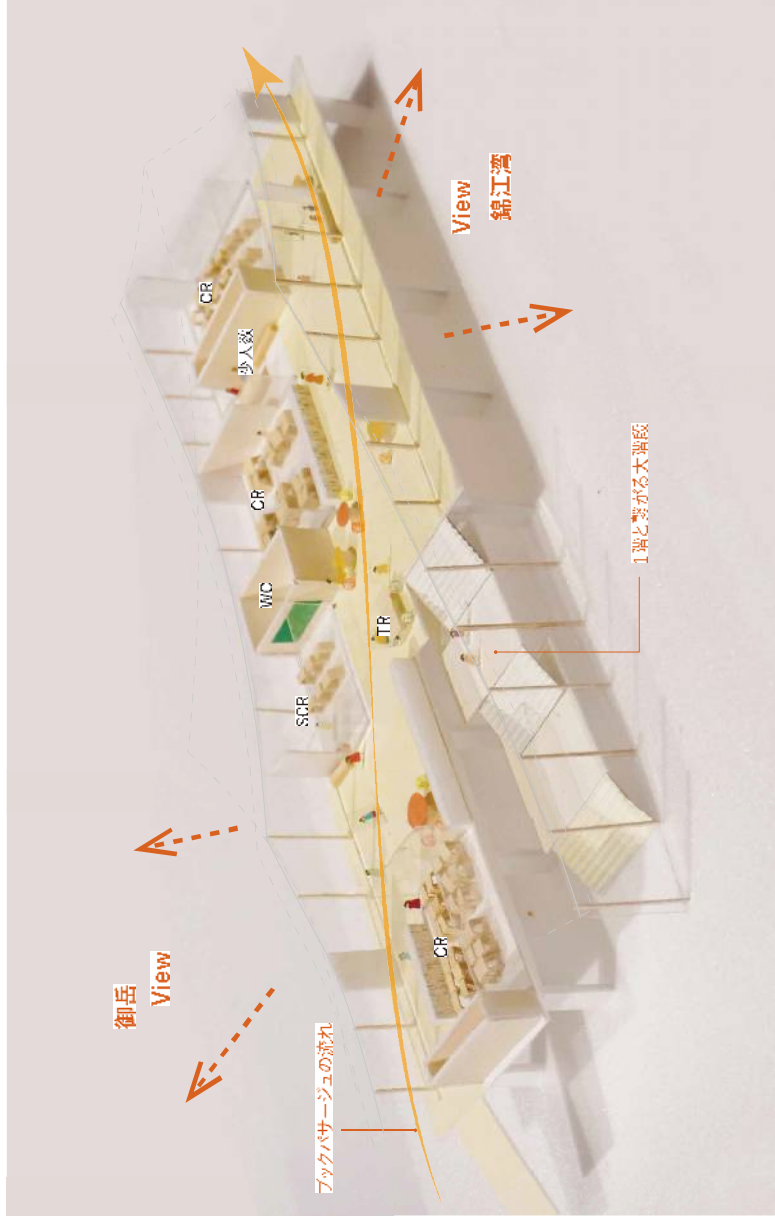




# 各棟におけるブックパサージュの通し方について

桜島御蔵や錦江湾への眺望を考慮して、ブックパサージュを各棟をつなぐように斜めに横断させるプランを検討中です。

## ■ 教室棟の考え方

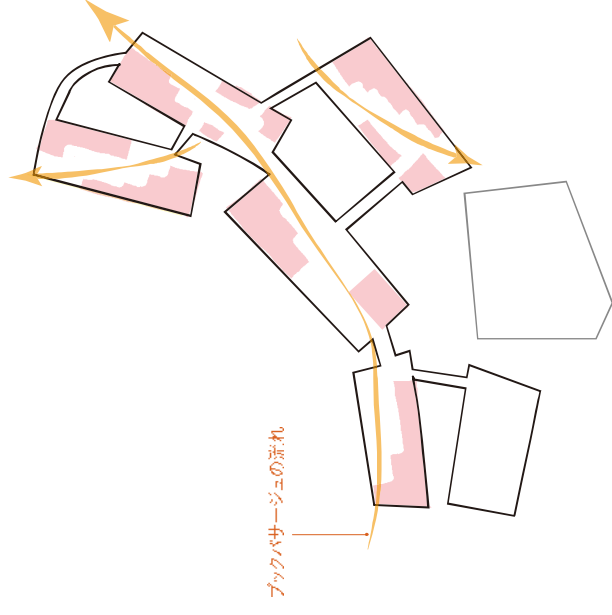


- CR…普通教室
- SCR…特別支援教室
- WC…お手洗い
- TR…ティーチャールーム

ブックパサージュ



## ■ 全体での考え方



諸室

